

新たな命題として取り組むこともできる。

もうひとつの強味は 製作者自身が地球化学的な研究を行っていて 地球化学的データの性質や取り扱い方を熟知しているか または熟知できる立場にある という点である。プログラミングの専門業者に発注された または市販のプログラムが 必ずしも使いやすいとは限らないのは プログラマーがデータの性質も使用者の要求も十分理解しなかったからであろう。つまり注文する側と受ける側との間で データに関する細部に互る意志疎通が 現実にはなかなかできにくいことの結果ではないだろうか。

このように考えると 個人用は別として 不特定多数の地学研究者に役立つプログラム作りということは ひとつの立派な研究開発に属すると言える。“分進秒歩”と言われる程にコンピューターが長足の進歩をする昨今で とかくアタマが追い付きかねる現状だが もっと多くの人に プログラムに対する関心と理解を一層深めて いただきたいと思うしだいである。

なお キーダイアグラムおよびヘキサダイアグラムの考え方や水質分析データの性質については 技術部の後藤準次技官に教えていただき 研究中の未公表データの一部を今回利用させていただいた。 末筆ながら どう

もありがとうございます。

引用文献

ARAMAKI, S., HIRAYAMA, K. and NOZAWA, T. (1972) Chemical composition of Japanese granites, Part 2. Variation trends and average composition of 1200 analyses. *Jour. Geol. Soc. Japan*, vol.78, p.39-49.

加藤碩一・佐藤岱生 (1983) 信濃池田地域の地質. 地域地質研究報告 (5万分の1地質図幅), 地質調査所, 93p

佐藤岱生・吉井守正 (1981) 自動連続処理でプロットに番号を付けるプログラム. 地質ニュース, no. 322, p.56-63.

———・——— (1982) 印刷用原図の作成とマーク. 地質ニュース, no. 334, p.38-41.

吉井守正 (1977a) 配列をもつデータの処理. 地質ニュース no. 275, p.16-19.

——— (1977b) CIPWノルム計算. 地質ニュース, no. 277, p.24-30.

——— (1978) 相関係数と統計図のプログラム. 地質ニュース, no. 282, p.22-32.

——— (1980) 文字列を使ったコードによるデータの選択. 地質ニュース, no. 315, p.13-17.

———・佐藤岱生 (1981) 岩石化学データ処理システムのあらまし. 地質ニュース, no. 321, p.40-45.

———・——— (1982) BASICによる算法入力ソフトウェア (演旨). 昭和57年三鉱学会講演要旨集, p.51.

ヨセミテ国立公園の切手

P.Q.

サンフランシスコから150マイル内陸に入ったところシユレネパダ山脈の西腹にヨセミテ国立公園(面積1,189平方マイル)がある。この景観は そそり立つ花崗岩の山 それにかかる滝 セコイヤの巨木などである。

ヨセミテ峡谷はインディアンによって Ahwahnee (deep grassy valley の意味) と呼ばれていたもので 現在の名称はインディアンの種族名によっている。それは延長7マイル巾1マイルの峡谷があり 峡谷の両側には2,500~3,500フィートの花崗岩の岩壁があり それに大小の滝がかかっている。谷底にはメルセド川とツーロン川が蛇行している。滝の最大はヨセミテ滝であり 3段にわたって2,610フィート落ちている。これは同時に北米大陸最大の滝である。

ヨセミテの観景は まったく氷河時代に負っている。最後のヴェルム氷期にこの地方を覆った氷河は 花崗岩の山頂を平坦に削ると共に 深いU字谷を作った。このU字谷が 谷の両側にかかる大小の滝の原因となっている。削られた氷堆石が下流の出口をふさぎ 峡谷の中に細長に湖を作り そこに湖成



堆積物がたまり 広い平坦な谷底を作る。やがて湖の出口が決壊するとともに湖水は排水され 巾1マイルの平坦な面の上を川が蛇行するようになった。谷底の海拔は3,960フィートである。セコイヤの群落は主に3カ所にあつて 中には高さ250フィート 周囲30フート 樹令3,500年を算えるものがある。

切手は1934年国立公園年発行10種の1枚で El Capitan (7,564フィート) が表わされている。